

平成30年1月30日

学校関係者評価報告書

東海医療工学専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園 東海医療工学専門学校 学校関係者評価委員会は「平成28年度 学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

記

「学校関係者評価」の実施方法について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただいた。学校自己評価表（平成28年版）と併せてご覧ください。

1 学校関係者評価委員会

実施日：平成29年8月19日

2 学校関係者評価委員

(1) 学校関係者評価委員

構成	氏名	所属、職種等
学識経験者	井倉 富雄	社会保険労務士
病院・施設	竹内 亮太	岡崎市民病院 看護局 救急救命士、看護師
在校生	山口阿織	東海医療工学専門学校

(2) 出席教職員一覧

氏名	所属・職名
侘美好昭	学校法人セムイ学園 理事 東海医療工学専門学校 校長
鈴木 武	セムイ学園 理事、総務部長
森 茂紀	東海医療工学専門学校 専門部長、救急救命科 学科長
大野健二	救急救命科 主事
柴尾隆行	救急救命科 専任教員
田口義喜	救急救命科 専任教員
村松拓実	救急救命科 専任教員
太田晃二	セムイ学園 総務部総務課長
平松善子	東海医療工学専門学校 教学部教務課 サブチーフ

3 委員会次第（概要）

(1) 開 会

(2) 校長挨拶

(3) 委員長の選出

評価委員全員のご了承をいただき、侘美校長を委員長に選出した。

(4) 平成28年度 学校自己評価の説明

出席教職員から「平成28年度 学校自己評価表」の評価項目達成状況及び取組状況について、課題及び改善策等を報告した。

(5) 学校関係者評価委員による意見等

基準1 教育理念・目的・育成人材像

貴校の教育理念や育成人材像等は明確にされており、学校案内やホームページ等において、広く周知されている。また、2年課程の救急救命士養成校としての特色を活かし、社会のニーズや動向を取り入れた教育プログラムが組み込まれていると評価する。救急救命士を目指す学生に対して、オープンキャンパスやSNSなどを活用し、情報が伝えられている。よって、教育理念・目的・育成人材等は適切に行われていると判断する。

基準2 学校運営

地域社会並びにその行政の信頼に応えうる専門学校である。

また、人間性豊かな医療人としての救急救命士を育成する高度専門教育機関である。

基準3 教育活動

1年次に基礎医学を中心とした教育、2年次に応用医学を中心とした教育カリキュラムが組まれており、2年課程の特性が活かされた教育編成が行われている。

進級および卒業判定会議において、総合的に判断し、成績評価が行われていることが伺える。今後も授業のみならず、学内実習や臨床実習等を含め、成績低迷者や留年対象者などをフォローアップしていく体制づくりが求められる。

国家試験対策等の指導体制は十分に確立されているため、今後は各授業の充実を図り、国家試験対策のみならず、医療者としての教養を養って頂きたい

基準4 学修成果

地方公務員採用試験（消防官）や就職・進学率は、全国平均を上回っており、日頃の創意工夫により講義の充実が図られていることが伺える。入学者選定方法の簡素化（A0入試など）などによって入学者の学力レベルが下降傾向にある。平成28年度の国家試験合格率が全国平均よりも低かったが、国家試験対策は十分に確立されているため、今後は学生の意識向上に努め、合格率の向上につなげて頂きたい。また授業への理解力不足など、各学生の特徴を分析し、補習授業など必要な対策を講じていると考えられる。

基準5 学生支援

あまり成績がよろしくない生徒に対して、個人に対しての補習または課題を毎週だいてもよいと思う。面談をもっと早い段階にしても良いと思う。

2年生になってからは面談が実施されていないため、進路について話し合う時間を設けるべきである。トレーニング室の設備をもっと増やしてほしいとの要望が多くある。

基準6 教育環境

医療教育資器材の多くは高額であり、更新が容易ではないと推察される。社会のニーズや救急救命士の動向を加味し、順次更新されていくことを願いたい。

防災に対する整備として、適切な危機管理マニュアルの改訂と学生への情報伝達が重要となる。また、授業中の発災も考慮し、飲料水や食料等の確保も今後の課題であると考え。1つの提案として、学生の入学時に学校がまとめて飲料水と食料を購入して学校で保管し、災害等なければ卒業時に配布または被災体験として試食してもらうなどを行うことで、定期的な更新かつ安定的な災害備蓄ができると考える。

基準7 学生募集

国家試験の合格率向上と就職率の向上を図るのであれば、A0入試において

生徒の選別をより厳格化してもよいかと思う。公務員になりたいために入学してくる生徒もいる。公務員になりたいのか、救命士になりたいのかを理解できるような具体的な説明があったほうがよい。現状どおりで、問題はないと思う。

基準8 財 務

財の健全（独立）なくして、教育の独立なしである。
引き続き、適正な運営に努めていただきたい。

基準9 法令等の遵守

理事会、評議員会での運営方針を確立し適正な運営、活動が必要である。
引き続き、適正な運営に努めていただきたい。

基準10 社会貢献

地域社会にも啓発できる学校報誌の発行を考えると良い。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署において、改善策を検討するものとする。